

記載日 令和4年3月18日

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

職員6名配布

回答5名（1名休職中）

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制 整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係が適切であるか	2	3		<ul style="list-style-type: none"> ・児童の年齢が上がってきているため、作業を落ち着いてできるスペースが欲しい。 ・個室が用意できないのでパーティション等の工夫が必要。 ・具合の悪くなった児童を隔離するスペースがない。
	②	職員の配置数は適切であるか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・有資格者の人材不足。 ・配置数は適切であるが、児童により対応を求められる。移動や休職で足りていないと感じる。 ・1人も欠けることができない現状を改善しなければ厳しい。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	1	1	<ul style="list-style-type: none"> ・室内は工夫している。車椅子対応の玄関やトイレのリホームは賃貸なので難しい。 ・身体不自由な児童のトイレ対応の為保護者と相談しポータブルトイレを設置している。
業務 改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	5			
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	5			
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	4	1		・事業所としてのホームページは開設していない。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			5	・第三者委員会の設置に向けて自治会の会合に参加するなど活動している。

	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・月一回の飛行船会議にて研修を行う時間を設けている。 ・研修や交流会などスキルアップの機会を確保するために職員体制を整えることが必要だと感じる。
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	5			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・職員全員の意見を取り入れ年間計画表を作成している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・年間計画表に基づき活動内容を項目に分けて活動を実施している。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇では活動計画書を作成し、目的・ねらいを明確にし活動を行い、飛行船会議にて振り返りを行っている。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	5			
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・支援前のミーティングにて前日の状況を確認した上で、支援を行っている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	3	2		<ul style="list-style-type: none"> ・打ち合わせではないが共有すべき点等共有できている。 ・情報の共有を欠かさぬよう報告の努力はしている。 ・営業時間ぎりぎりまで児童が居るため難しい。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	5			
	⑱	定期的なモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	5			
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ支援を行っているか	5			

関係機関 や保護者との 連携	⑳	障がい児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしいものが参画しているか	5			・サービス担当者会議未実施となっている。会議があれば参画している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	5			
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	5			
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	3	1	・必要に応じて。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	1		・必要に応じて。
	㉕	児童発達支援センターや発達障がい者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5			
	㉖	放課後等児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1		4	・コロナ禍で他事業所との交流は控えている。 ・飛行船夏祭りを開催し、地域の親子（未就学児）や兄弟（小学生）を招待した。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか	5			
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	5			
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3		2	・児童にどのような声掛けや支援を行っているのか保護者に具体的に伝えている。 ・今後実施していく予定。
㉚	運営規定、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5				

保護者への説明責任等	③①	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	5			
	③②	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		1	4	<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍で保護者交流会が行えない状況となっている。 ・仕事している保護者が多く集まるのが難しい。
	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・情報の共有を行っている。
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	5			
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	5			
	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	5			
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業所運営を図っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・夏祭りなどの行事には地域の方にお便りを配布し参加の呼びかけを行っている。
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	4	1		<ul style="list-style-type: none"> ・マニュアルは設置しているが保護者全員が知っているか不安はある。
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	5			<ul style="list-style-type: none"> ・毎月動画や紙芝居を活用し、児童にわかりやすいように行っている。
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	5			
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	5			
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	2	2		<ul style="list-style-type: none"> ・現在、医師の指示書が必要な重度のアレルギーのある児童は在籍していない。 ・無回答1（現在該当児童はいない為）
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	5			

- ② ・現在ハローワークにて求人を募集している。滝沢市の広報に求人募集を掲載する予定。
- ⑦ ・自治会に第三者委員会の委託を依頼したところ承諾をいただいた。
- ⑳ ・研修にて職員のスキルアップを行い対応できるようにしていく。
- ㉓ ・コロナ禍で厳しい状況であるが保護者交流会の機会を検討したい。